

【NEWS RELEASE】

2020年1月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

医療法人財団岩井医療財団に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、医療法人財団岩井医療財団（理事長：稲波 弘彦）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（ ）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、医療法人財団岩井医療財団については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

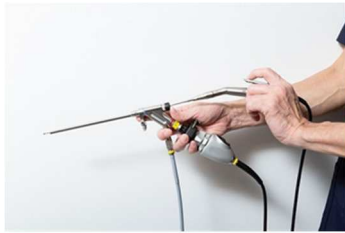
脊椎内視鏡下手術を中心とした患者のQOL改善、および医療データ（カルテデータ、手術動画等）を活用した医療の質向上に向けた取組（病名診断支援ツールや医師手術技能診断ツールの作製等）

目標9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	ターゲット 9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとする全ての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。
----------------------------	--

医師、看護師向けの手術セミナー実施、内視鏡手術ガイド刊行、外国人臨床修練医受入等、人材育成を通じた脊椎内視鏡下手術の技術の普及

目標3 すべての人に 健康と福祉を	ターゲット 3.c 開発途上国、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国において保健財政及び保健人材の採用、能力開発・訓練及び定着を大幅に拡大させる。
目標4 質の高い教育を みんなに	ターゲット 4.3 2030年までに、全ての人々が男女の区別なく、手の届く質の高い技術教育・職業教育及び大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。

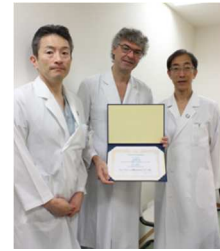
三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



内視鏡（FESS）



脊椎内視鏡手術セミナー



外国人臨床修練医

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。